

新年のご挨拶

新年あけましておめでとうございます。昨年はあさつゆにも非常にいい結果で終わることが出来ました。皆様方のご努力に改めて感謝申し上げます。

今年は、なんといっても大河ドラマ「真田丸」ということでしょうか。毎週、信州上田が生誕の地である真田三代の活躍が日本中で放送されるという事ですから、この効果については非常に大きなものがあるはず。こういう事は、私達もまだ経験したことがありませんので、その効果を予測することはできませんが、あさつゆとしては、万全の準備で春先から集客増につなげたいと思います。のぼり旗、真田幸村の大型張りぼて、真田丸コーナー、真田ラベル、真田丸関連商品など、いろいろと考えて準備を始めています。

収穫増を売上に結びつける唯一のポイントは、商品の質と量です。今年は、生産、製造に成功した人、成功した直売所だけが、真田効果の恩恵を受け取ることが出来るでしょう。

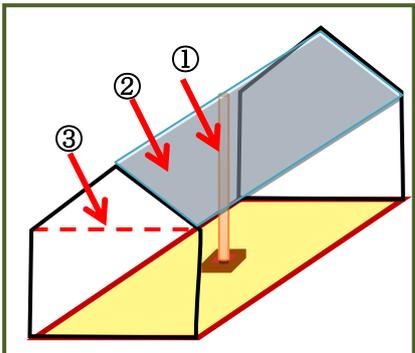
また、スーパー“ヤオコー”さんへの出荷を地元レンゴー青果さんと組んで本格的に行いますし、学校給食への納品も昨年から大幅に増やしています。とにかく今年は大量の商品が必要です。これから一年間皆さんと全力で生産、販売に取り組みましょう。

本年が皆様にとって充実した幸多き年であることをご祈念し、新年のご挨拶といたします。

平成 28 年 元旦

あさつゆ運営組合長 伊藤良夫

今月の農作業

種まき	作業のポイント
<p>☆トマト</p>  <p>作型：無加温パイプハウス</p> <p>今月まくと…</p> <p>定植：3月下旬～4月上旬</p> <p>収穫：5月下旬～</p>	<p>作業のポイント</p> <p><u>手軽にできるハウスの雪害対策</u></p> <p>①中柱を立てる</p> <p>あらかじめ中柱を差し込む場所を準備しておけば、木材などを利用して設置できます。中柱が沈まないようにブロックや板を下に噛ましてください。</p>  <p>②被覆資材の補修</p> <p>パイプハウスでは積雪による被覆資材のたるみが直管パイプに引っ掛かり、屋根の雪の滑落を邪魔することが多いです。ビニールを外しておけば一番ですが、それができないのであれば降雪前に被覆資材のたるみがでないよう、ビニペットスプリング、マイカー線、ハウスバンド等で押さえておきましょう。</p>  <p>③水平引張線の設置</p> <p>パイプのひずみは肩部で最も大きいので、ハウスが積雪に耐えられなくなると肩</p>
<p>☆レタス</p>  <p>作型：トンネル</p> <p>今月まくと</p> <p>定植：2月下旬～4月上旬</p> <p>収穫：4月中旬～</p>	
<p>☆セルリー</p>  <p>作型：無加温パイプハウス</p> <p>今月まくと</p> <p>定植：3月下旬～4月上旬</p>	

収穫：6月上旬～

部から曲がり、横に広がります。手軽な補強方法として水平引張線は有効な手段です。目安として8～10番線の針金を2m間隔で張りましょう。

野菜作りの基礎知識～冬季編①～

冬は農閑期と言われますが、できることはたくさんあります。この時期に時間を上手に使い、次年度の営農をスムーズに開始できるようにしましょう。

表1：冬期にしておきたいこと

来年度の計画(前号記載)	農機具の整備
農地、作業場の片づけ	土づくり
種、苗や資材の手配	土壌診断

・種の保存

種子は毎年更新して新しいものを使用することが望ましいですが、使い切れなかった種子は保存方法次第で次年度以降にも使用できるようになります。また、種子には寿命があり、作物の種類によってその長さは異なります(表2)。

・種子の確認方法

ティッシュペーパーを濡らして皿の上に敷き。そこに種をまいて発芽するか調べてみます。部屋の中の暗いところに置いておき、発芽しているか時々確認してみてください。発芽していれば使えます。発芽している割合が低ければ別の種を使うか多めにまくようにしましょう。

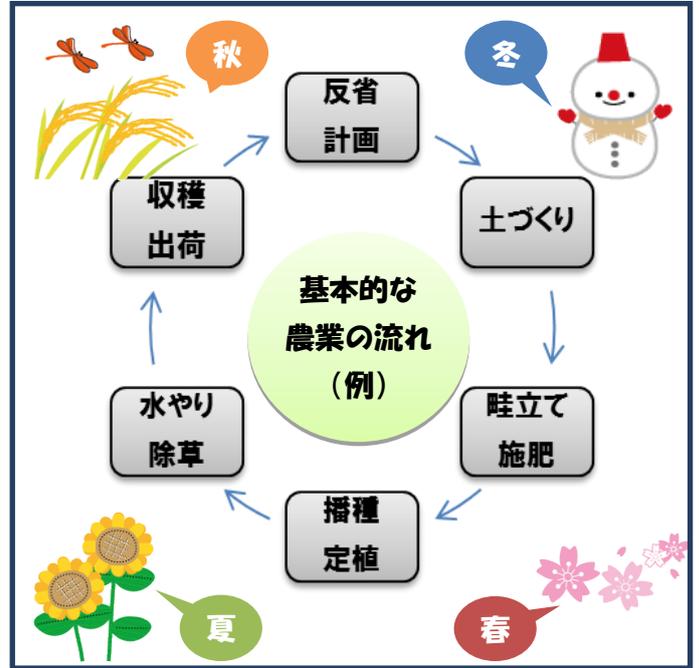


表2：主な野菜の種子寿命(室温低温保存の場合)

ネギ、ニンジン、ミツバ、インゲン	1～2年
スイートコーン、キャベツ、ダイコン	2～3年
ナス、トマト、キュウリ、カボチャ、	3～4年

①封を切った種子は袋ごと日光に当てて良く乾燥させる

②切り口をテープで封をし、乾燥剤と一緒に海苔缶などに入れる

③合わせ目にテープを貼って冷蔵庫に保存する



あさつゆ連絡先

電話番号：0268-41-1062

FAX：0268-41-1063

技術事項作成協力

上小農業改良普及センター(岡崎)

電話番号：0268-25-7156(直通) FAX：0268-23-2161